様式第4号（第12条関係）

事業者行動報告書

2024年 7月 31日

(宛先)
滋賀県知事

提出者
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）
滋賀県蒲生郡竜王町山面460番地
氏名（法人にあっては、名称および代表者の氏名）
秦食品株式会社
代表取締役社長 秦 利幸

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例（第21条第1項、第22条第2項において準用する同条例第21条第1項）の規定に基づき、事業者行動報告書を作成したので、提出します。

事業者の氏名（法人にあっては、名称および代表者の氏名）	秦食品株式会社 代表取締役社長 秦 利幸
事業者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	滋賀県蒲生郡竜王町山面460番地

1 事業所の概要

事業所の名称	秦食品株式会社					
事業所の所在地	滋賀県蒲生郡竜王町山面 460 番地					
主たる事業	細分類番号	0	9	9	9	その他分類されない食料品製造業
該当する事業者の要件	☒ 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者					
	☐ 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間 3,000 トン以上の事業所を県内に有する事業者					
	☐ 任意提出事業者					

2 計画期間および報告対象年度

計画期間	2021年度～	2023年度
報告対象年度	2023年度	

3 計画の実施状況

計画の実施状況	別紙の通り
---------	-------

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

標準様式第2号

(第1面)

1 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況等

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の実施状況

	取組項目	取組の内容	取組の実施状況
1	運用改善	生産要員増加により1.5直断続生産を3直連続生産にして生産効率を向上した。	2023年5月に実施した。
2	設備導入、 運用改善	C I P (定置洗浄) を簡易化して稼働時間増加して出来高を増加した。(生産効率向上)	2023年5月に実施した。
3	運用改善	7.5kW以上の冷媒機器の定期点検を実施した。	2024年3月に実施した。
4	運用改善	冷媒をHFCから炭化水素に変更して圧縮機の圧縮エネを削減した。	2023年11月に実施した。
5	設備導入対策	大型冷凍機圧縮機冷却用循環水(冷却塔)からスケールを排出する機器を設置して熱交換効率低下を防止した。	2023年12月に実施した。
6	設備導入対策	サラダAラインの充填・包装機を更新して省エネした。	2024年1月に実施した。
7	設備導入対策	P E Tボトル製品生産設備を更新した。	2024年2月に実施した。
8			

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況

	温室効果 ガスの種類	取組の内容	取組の実施状況
1			
2			
3			

(3) 上記の取組に係る目標の進捗に対する自己評価

<p>上記の施策により2022年度対比で2023年度はエネルギー消費原単位(kL/生産重量t)を10%減少した。</p>
--

(第2面)

2 事業活動を通じた他者の温室効果ガスの排出削減により低炭素社会づくりに貢献する取組の実施状況等

(1) 取組の実施状況

取組の内容	取組の実施状況

(2) 上記の取組に係る目標の進捗に対する自己評価

--

(第3面)

3 その他の低炭素社会づくりに向けた取組の実施状況等

	取組項目	取組の内容および 当該取組により達成しようとする目標	取組の実施状況等
1	設備導入対策	汚泥の乾燥減量(肥料原料として有価化)により産業廃棄物排出量を削減して運搬に要する燃料を削減した。(他者貢献)	2023年度は2022年度比126,000 t-k m(トンキロ)の産業廃棄物を削減しCO ₂ を11 t削減した。
2			
3			
4			
5			
6			